日本統合医療学会（IMJ）誌投稿規定

2012 年 3 月 12 日改定
2015 年 9 月 18 日改定
2020 年 3 月 7 日改定

日本統合医療学会誌（英文名：Japanese Journal of Integrative Medicine）は、一般社団法人日本統合医療学会（IMJ）の機関誌であり、統合医療の発展に寄与する論文を掲載する。

Ⅰ．投稿資格

投稿原稿の筆頭著者は日本統合医療学会の会員に限る。これに該当しない原稿の採否については編集委員会にて決定する。

Ⅱ．投稿原稿の種類

投稿原稿は、統合医療に関連する総説、原著、速報、報告、症例報告、トピックス、レターなどとする。これらのうち、原著、短報、症例報告は、原則として他誌に未発表の内容に限る。

・「総説」：ある主題に対して、研究論文を総括・評価し、解説したもの。
・「原著」：新知見や創意が含まれる研究の報告。理論的または実証的な研究成果を内容とし、目的、方法、結果、考察について明確にまとめられたもの。
・「速報」：原著に準ずる内容で、より早い公表を希望するもの。
・「報告」：研究、調査あるいは業務上の成果で、記録にとどめる価値のあるもの。
・「症例報告」：興味深い症例の報告。
・「トピックス」：興味深い話題や知見の紹介。
・「レター」：学会誌掲載論文について、会員からの意見をまとめたもの。あるいは、編著者への意見、提案など。

Ⅲ．倫理規定

ヒトを対象にした論文は、世界医師会総会において承認されたヘルシンキ宣言（1964 年承認、2013 年修正）の精神に則って行われた研究であることを明記しなければならない。

患者情報の含まれる研究報告については患者のプライバシーに配慮し、文書によるインフォームドコンセントを得ていなくてはならない。

ヒト、動物いずれにおいても所属機関の倫理審査による承認を得て、承認番号を明記すること。

臨床試験については、臨床試験登録サイト（UMIN、Clinical Trials.gov など）において事前登録し、その登録番号を記載すること。

Ⅳ．利益相反（COI）に関する事項

研究および論文の内容に関連し、営利を目的とする法人・団体などとの経済的 COI（医学研究の利益相反）関係がある場合は論文中に明記する。

Ⅴ．原稿作成要領

原稿は次の要領に従って作成する。

1．「原稿の様式」：本文、図表および図表の説明文は原則として和文とする。A4 判横書きとし、ページすべてに通し番号をつける。原稿は行間をあけて印刷したもので投稿すること。
2．「第 1 ページ」：表題、著者名、所属機関名、責任著者連絡先、原稿枚数、図表の数を記す。
3．「要旨」（抄録）：
　総説、原著、症例報告では、目的、方法、結果などを 400 字程度にまとめた「和文要旨」を必ずつける。また、原則として、400 語程度の「英文抄録」をつける。英文抄録には、表題、著者、所属、キーワード（5 つ以内）をつける。英文抄録をつけない場合でも、表題、著者、所属の英文を必ず添えること。
　速報、報告、トピックス、レターでは、和文要旨、英文抄録は必要としないが、表題、著者、所属の英文を添えること。
4．「略歴」：原稿の種類にかかわらず、筆頭著者の略歴を 100 字～200 字程度で添えること。
5．「本文」：
・原著では、原則として、「要旨」に続いて「はじめに」「対象と方法」「結果」「考察」「まとめ」「謝辞」「文献」の項目順に記載する。それ以外の原稿については、項目名、区分を自由とする。
・外国人名は原語を用いる。
・論文中しばしばくりかえす語は略語を用いて差し支えないが、初出のときは省略してはならない。
・章、節、項などをもうける場合は、以下の符号を使用する。
　Ⅰ．Ⅱ．Ⅲ．
　　1．2．3．
　　1）2）3）
　　(1)（2）(3)
6．「図表」：図（写真）、表と説明文は一括して原稿の最後に付し、挿入箇所を本文中に「(表 1)、(図 1)」のように明確に指定する。図は原稿のままで印刷するので、明瞭なものに限る。解像度は写真は 300 dpi 以上、線画は 1,200 dpi 以上にすること。
7．「文献」：文献は本文中の引用箇所の右肩に引用順に番号をつけ、下記の例に従い本文の最後に一括して記載する。著者は 6 名まで記載し、あとは「他」（英文では et al.）とする。雑誌名の略記は PubMed を参照とする。

【記載例】
〈学術雑誌〉
著者名（6 名まで）．表題．雑誌名発行年（西暦）；巻：頁―頁．

例 1）渥美和彦，桜井靖久，藤正巌，井街宏，西坂剛，真野勇，他．人工心臓の現況と問題点．日医師会誌 1974；71：104-14.
例 2）Ito T, Uchikoshi F, Tori M, Miao G, Tanaka S,

Maeda A, et al. Immunological characteristics of pancreas transplantation：review and our experimental experience. Pancreas 2003；27：31-7.

〈書籍〉

著者名. 書名. 版数. 発行地：発行所；発行年. p.頁-頁.

例）渥美和彦．自分を守る患者学　なぜいま「統合医療」なのか．初版．東京：PHP 研究所；2002．p.18-32.

〈監修者・編者のある書籍〉

著者名．章タイトル．In：監修者または編者名．書名．版数．発行地：発行所；発行年．p.頁-頁.

例）Rossman ML, Shrock D. Mind-body medicine in integrative cancer care. In：Abrams DI, Weil AT, editors. Integrative Oncology. 2nd ed. New York：Oxford University Press；2014. p.389-418.

8．原稿の長さ（枚数）は次の通りとする。

（総説、原著）16,000 字以内（図表、文献を含む）とする。図表については 1 点を 400 字に換算する。

（速報、報告、症例報告）12,000 字以内（図表、文献を含む）とする。図表については 1 点を 400 字に換算する。

（トピックス、レター）4,000 字以内（図表、文献を含む）とする。図表については 1 点を 400 字に換算する。

9．原稿の提出先および提出方法

投稿原稿は、電子メールでの投稿を推奨する（送信先メールアドレスは、後述の日本統合医療学会編集事務局）。なお、投稿原稿は、汎用性の高いファイル形式、一般的なソフトウェアを利用して作成すること。また、電子メールでの投稿／送付が困難な場合、印刷原稿による提出も可とする。この場合、原稿データを保存した電子保存媒体（OS 名やバージョンを明記した CD や USB メモリ等）に、責任著者の連絡先電子メールアドレスを添えて、後述の編集事務局宛に送付する。封筒の表に「投稿原稿在中」と朱筆する。簡易書留郵便あるいは配達記録郵便の利用が望ましい。

Ⅵ．審査

1．投稿原稿の採否は、査読をした後、編集委員会が決定する。

2．一度提出された原稿には編集委員会の承諾なしに変更を加えてはならない。投稿原稿の査読報告後、原則として 3 ヶ月以上経過してから再投稿された原稿は、新規投稿原稿とみなす。

3．編集委員会は投稿原稿について訂正を求めることがある。

4．レター、報告などについては編集委員会において編集、短縮することがある。

5．著者が 3 ヶ月を越えて再投稿もしくは連絡がない場合は取り下げたものと見なす。

6．校正

著者校正は 1 回とする。返送期日を厳守すること。

7．掲載料

掲載料については、下記の範囲内は無料、超過分は実費（＊1）を著者負担とする。またカラー印刷を希望の場合は著者の実費負担とする。

（掲載頁）総説、原著：8 頁以内
速報、報告、症例報告：6 頁以内
トピックス、レター：2 頁以内

（別刷）有料

別刷は著者の実費負担（＊2）とする。20 部単位とし、投稿原稿が受理された時点で予約すること。また、カラー印刷等、特殊な印刷については著者の負担とする。

＊1（1 頁に付 10,000 円）

＊2（基本料金 3,000 円＋1 冊に付 200 円）

Ⅶ．著作権

本誌に掲載された論文等の著作権は日本統合医療学会に所属する。掲載論文（要旨を含む）のデータベース化、二次的使用、ウェブ等での公開、転載および電子的/光学的複写の許諾権は日本統合医療学会に委託されたものとする。また、これらによる使用料は日本統合医療学会に帰属する。

●投稿原稿送付先

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9
（一財）口腔保健協会内
日本統合医療学会誌編集事務局
Tel：03-3947-8894　Fax：03-3947-8073
e-mail：hensyu5@kokuhoken.or.jp